

いちよし日本好配当株&Jリートファンド
 <資産成長型/年4回決算型>

愛称 **明日葉(あしたば)**
5th ANNIVERSARY

「明日葉」は2017年2月24日に設定し、このたび5周年を迎えました。

(注)「明日葉(あしたば)」は、いちよしアセットマネジメント株式会社の登録商標です。

ご挨拶

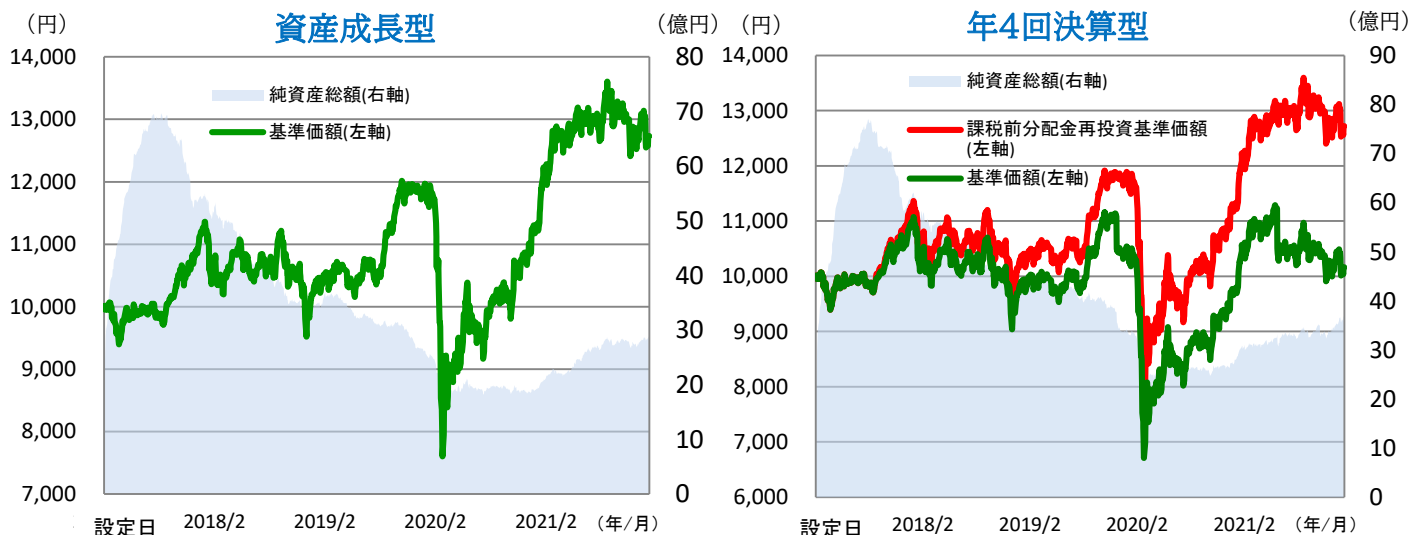
5年の長期にわたり、「明日葉」をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。

「明日葉」はわが国の金融商品取引所に上場している株式およびJリートの中から、予想配当利回り(株式)および予想分配金利回り(Jリート)が市場平均と比較して高く、割安と判断される銘柄を中心に投資を行っております。高水準のインカムゲインの獲得を目指した運用を行い、信託財産の中長期的な成長を目指しこれからも尽力して参りますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

2022年2月

設定来の基準価額、純資産総額等の推移

(2017年2月24日~2022年1月末)



※基準価額は1万口当たりの金額です。 ※基準価額は信託報酬控除後のものです。 ※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果を約束するものではありません。

ファンド騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-0.69%	-2.80%	-1.46%	13.53%	21.85%	27.35%

※ファンドの騰落率は、課税前分配金を再投資したものと計算しています。 ※設定来については、設定時の基準価額10,000円を基準にして計算しています。
 ※上記騰落率は、実際の投資家利回りとは異なります。

ファンド騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-0.74%	-2.87%	-1.55%	13.37%	22.34%	27.19%

分配金実績(1万口あたり、課税前)

2018年6月	2019年6月	2020年6月	2021年6月	設定来累計
0円	0円	0円	0円	0円

分配金実績(1万口あたり、課税前)

2020年12月	2021年3月	2021年6月	2021年9月	2021年12月	設定来累計
0円	100円	650円	100円	0円	2,320円

※分配金実績は将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

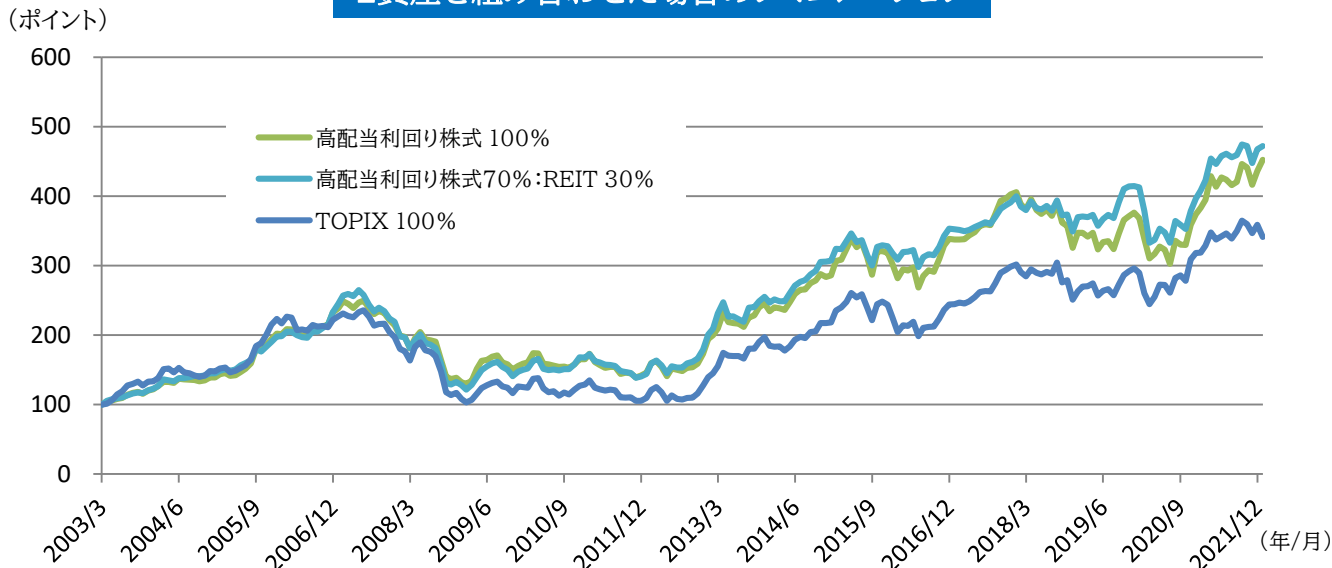
上記は過去の実績および将来の予想であり、その実現性またはファンドの運用成果を示唆・保証するものではありません。お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。本資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。また、上記は当レポート発行日時点における当社の見解であり、現在とは異なることがあります。

本資料のご使用にあたっては、この資料の裏面「その他留意点」を必ずご覧ください。

好配当株×Jリートの組み合わせに妙味

株式とJリートの2つの資産を概ね7対3にて組み合わせる投資した場合、中長期で見ると株式単体で投資した場合よりも高いリターンを得ることが期待出来ます。

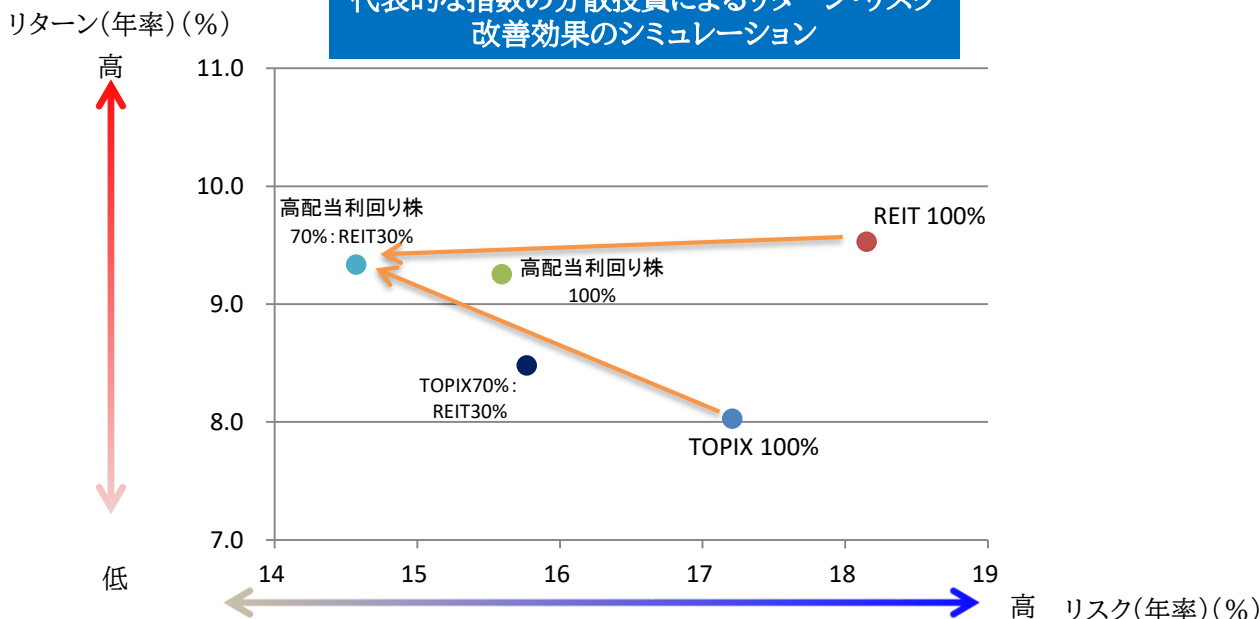
2資産を組み合わせた場合のシミュレーション



※ 上記グラフは各指数の期間中(2003年3月末~2022年1月末)の月次リターンに基づき、毎月末にリバランスを行い算出した数値です。
 ※ いずれも2003年3月末の値を100として指数化したものです。
 ※ 高配当利回り株式:MSCIジャパン高配当利回り指数 REIT:東証REIT指数
 ※ 上記グラフに使用されている各指数は全て「配当込み」のものを用いています。
 (出所) Bloombergデータを基にいちよしアセットマネジメント作成。

高配当利回り株とJリートに概ね7対3の割合により分散投資することで、各資産に単体で投資した場合に比べてリスクを低減しながら、高いリターンを得ることが期待出来ます。

代表的な指数の分散投資によるリターン・リスク改善効果のシミュレーション



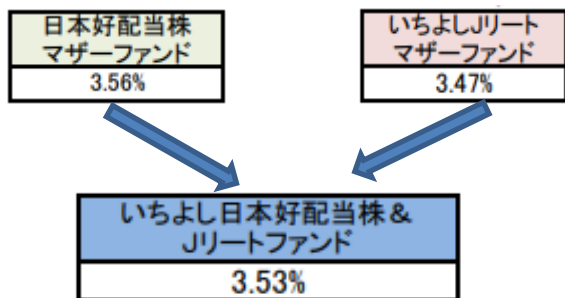
※ 上記グラフは各指数の期間中(2003年3月末~2022年1月末)の月次リターンに基づき、毎月末にリバランスを行い算出した数値です。
 ※ いずれも2003年3月末の値を100として指数化したものです。
 ※ 高配当利回り株式:MSCIジャパン高配当利回り指数 REIT:東証REIT指数
 ※ 上記グラフに使用されている各指数は全て「配当込み」のものを用いています。
 (出所) Bloombergデータを基にいちよしアセットマネジメント作成。

上記は過去の実績および将来の予想であり、その実現性またはファンドの運用成果を示唆・保証するものではありません。お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。本資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。また、上記は当レポート発行日時点における当社の見解であり、現在とは異なることがあります。本資料のご使用にあたっては、この資料の裏面「その他留意点」を必ずご覧下さい。

当ファンドは高い利回りが期待出来る高配当株式とJリートに分散投資するものですが、右図の2つのグラフから分かる通り、高配当株とJリートのインカム収益を安定的に積み上げることでファンド全体の収益を下支えする効果が期待出来ます。

組入れファンドの予想配当利回り

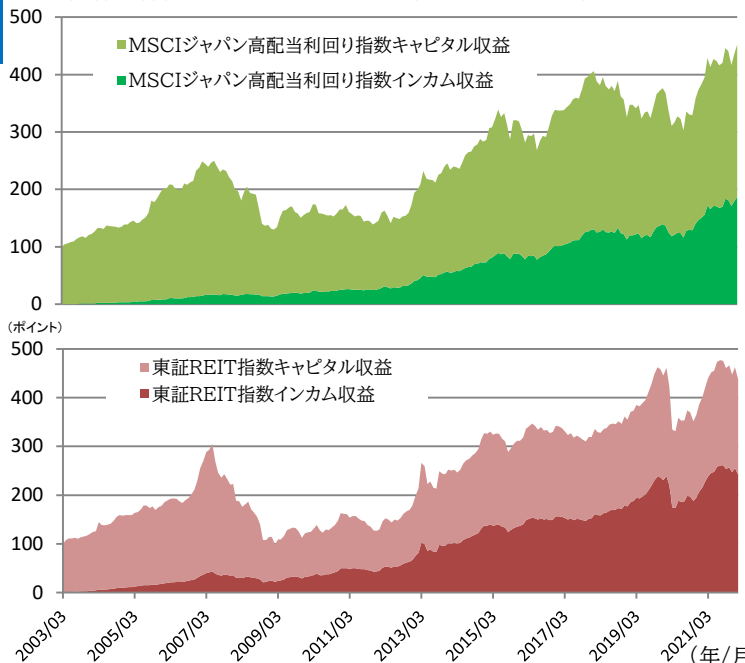
(2022年1月末時点)



※上記の予想配当利回りは、組入銘柄の予想配当利回り(課税前)を、加重平均して算出しております。上記の値は市況動向等によって変動します。また、ファンドの運用利回り等を示唆・保証するものではありません。

※各指数の配当込み指数のうち、配当除く指数を差し引いたものをインカム収益、残りの部分をキャピタル収益として算出しています。両者は概算値であり、指数における両要因の変動を正確に説明するものではありません。あくまでも傾向を知るための参考値としてご覧ください。

高配当株・Jリートのキャピタル収益とインカム収益のイメージ



※上記2つのグラフのデータ期間は共に2003年3月末～2022年1月末。(出所)上記2つのグラフ共にBloombergのデータを基にいちよしアセットマネジメント作成

組入れ銘柄のご紹介(2022年1月末時点)

NTT (日本電信電話) (9432)

長距離・国際通信、移動通信、データ通信などを展開する国内通信最大手です。多様なサービス提供者のデジタルトランスフォーメーションをサポートするB2B2Xモデルの推進や、2020年3月に商用開始した5Gサービスでは、2022年3月までに基地局2万局の設置を目指しています。グループ中期経営戦略では、新生ドコモグループの成長・強化、IOWN(アイオン、Innovative Optical and Wireless Network、光を中心とした技術を活用し超大容量・超低遅延・超低消費電力を特徴としたネットワーク・情報処理基盤の実現をめざす構想)導入計画の推進、グローバル事業の競争力強化などに取り組んでいます。

ジャパン・ホテル・リート投資法人 (8985)

国内最大の資産規模を誇るホテル特化型のJ-REITです。格付はJCRから「A+」、R&Iから「A」を取得しています。保有物件の主なブランドは「オリエンタルホテル」、「ヒルトン」、「ホテル日航」などが挙げられます。保有物件の客室稼働率は、現状新型コロナウイルスの感染状況により変動はあるものの総じて改善傾向にあります。また、ポストコロナに向けた取組みとして、①ホテルのオペレーター変更、リブランド、アップグレード等を通じた売上の向上、②リストラによるコスト見直し、③リブランド時における賃料スキームの改定を進めており、収益力の強化が期待されます。

※上記銘柄に投資を行うことをお約束するものではありません。(出所)各社資料を基にいちよしアセットマネジメント作成。

株価の推移



株価の推移



※上記2つのグラフのデータ期間は共に2020年1月6日～2022年1月末。(出所)上記2つのグラフ共にQuickのデータを基にいちよしアセットマネジメント作成

上記は過去の実績および将来の予想であり、その実現性またはファンドの運用成果を示唆・保証するものではありません。お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。本資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。また、上記は当レポート発行日時点における当社の見解であり、現在とは異なることがあります。本資料のご使用にあたっては、この資料の裏面「その他留意点」を必ずご覧ください。

ファンドの費用・税金

◆ファンドの費用

▶ 投資者が直接的に負担する費用



購入時・換金時

購入時手数料	購入価額に対し 3.3% (税抜3.0%) を上限として、販売会社が定める手数料率を乗じた額です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※ 購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。
信託財産留保額	換金時の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額をご負担いただきます。

▶ 投資者が信託財産で間接的に負担する費用



保有時

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に以下の率を乗じて得た額とします。 ※ この他に、投資対象とする「いちよしJリートマザーファンド」の主要投資対象である不動産投信には運用などに係る費用がかかりますが、投資する不動産投信の銘柄は固定されていないため、事前に料率、上限額などを表示することができません。 「いちよし日本好配当株&Jリートファンド 資産成長型」 運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 「いちよし日本好配当株&Jリートファンド 年4回決算型」 運用管理費用は、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 <table><thead><tr><th colspan="2">当ファンドの運用管理費用 (信託報酬) (年率)</th><th>年1.364% (税抜 年1.24%)</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">配 分</td><td>委託会社</td><td>年 0.660% (税抜 年0.60%)</td></tr><tr><td>販売会社</td><td>年 0.660% (税抜 年0.60%)</td></tr><tr><td>受託会社</td><td>年 0.044% (税抜 年0.04%)</td></tr></tbody></table>	当ファンドの運用管理費用 (信託報酬) (年率)		年1.364% (税抜 年1.24%)	配 分	委託会社	年 0.660% (税抜 年0.60%)	販売会社	年 0.660% (税抜 年0.60%)	受託会社	年 0.044% (税抜 年0.04%)
当ファンドの運用管理費用 (信託報酬) (年率)		年1.364% (税抜 年1.24%)									
配 分	委託会社	年 0.660% (税抜 年0.60%)									
	販売会社	年 0.660% (税抜 年0.60%)									
	受託会社	年 0.044% (税抜 年0.04%)									
その他の費用・ 手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ※ 監査費用は、監査法人などに支払うファンドの監査に係る費用です。 ※ これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することが出来ません。										

◆税金

税金は表に記載の時期に適用されます。

以下の表は個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。



分配時

所得税および 地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
---------------	-------------------------------



換金(解約)時および償還時

所得税および 地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%
---------------	---

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。
換金価額	換金（解約）申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
信託期間	原則として2027年6月17日まで（2017年2月24日設定）
決算日	「いちよし日本好配当株&Jリートファンド 資産成長型」 毎年6月17日（休業日の場合は翌営業日） 「いちよし日本好配当株&Jリートファンド 年4回決算型」 毎年3月、6月、9月および12月の各17日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	「いちよし日本好配当株&Jリートファンド 資産成長型」 年1回、毎決算時に、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 「いちよし日本好配当株&Jリートファンド 年4回決算型」 年4回の決算時に、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式およびJリートへの投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

その他留意点

●当資料は、いちよしアセットマネジメント株式会社が作成した金商法第13条第5項に規定する目論見書以外のその他の資料です。●当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。●当資料に掲載されている数値、図表等は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。●当資料中のグラフ、数値等は過去のものまたはシミュレーションの結果であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。●当ファンドに生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しします投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

お申込みの際は「投資信託説明書（交付目論見書）」をよくお読みください。

●設定・運用は



いちよしアセットマネジメント

商号等：いちよしアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第426号

加入協会：一般社団法人投資信託協会／一般社団法人日本投資顧問業協会